

2011年11月号
No.467

発行 栃木県労働者
福祉協議会
編集 共同編集委員会

ゆとりある
福祉社会を
実現しよう！

たすけあい

中央労働金庫設立十周年

十月二十一日栃木地区記念祝賀会が 開催されました



講師の 渡邊前理事長

中央労働金庫は、本年四月一日をもって設立十周年を迎えました。これも偏に関係各位の皆様のご支援とご指導の賜物と、深く感謝申し上げます。栃木地区におきましても、会員の皆様のご協力、ご支援のもとに、栃木労金から中央労金への合併、さらにはこの十年間の業務の拡大と順調な発展をつづけているところです。



挨拶をする 伍井本部長

十月二十一日ホテル東日本宇都宮にて栃木地区記念祝賀会が盛大に開催されました。初めに中央労働金庫の前理事長 渡邊信様より「雇用をめぐる問題について」の記念講演を受けました。その後主催者代表として、栃木県本部・伍井本部長の挨拶、続いて、中央労働金庫・小川理事長の挨拶、来賓として、栃木県労働政策課長・谷崎典久様、

日本労働組合総連合会栃木県連合会会長・青木義明様からの挨拶をいただきました。その後、旧栃木県労働金庫元理事長・立石徹様の乾杯の音頭により、祝宴が始まりました。

歴代の栃木地区の役員の方々・旧栃木労金時代の役員の方々と、懐かしい顔ぶれが揃い、まるで同窓会のように、昔話に華を咲かせ、盛大の内に祝宴は進んでいきました。最後に、中央労働金庫・亀田監事の閉会の挨拶で、祝賀会は終了致しました。ご出席の皆様本当に有難うございました。今後とも「中央労働金庫」をよろしくお願い致します。



「鹿沼支店」 十一月二十一日 新店舗オープン

かねてより、計画を進めてまいりました鹿沼支店が、十一月二十一日より、JR鹿沼駅前へ移転し営業を開始致します。当日は地元町内会のお囃子、おたのしみ抽選会（十一月二十五日まで）を予定しております。また、新店舗新築移転キャンペーンといたしまして、二〇一一年十一月一日より二〇一二年三月三十日まで期間中に一定の新規契約をいただいた方先着三百名様に五百円のクオカードをプレゼント致します。詳しくは二ページを参照または、鹿沼支店へお問合せ下さい。

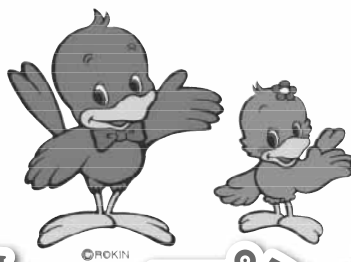
いよいよ
オープン！



Rokin information

2011年 **11月21日** (月) AM 9:00

ろうきん JR鹿沼駅前 鹿沼支店新店舗オープン!



新店舗オープンにあたって 支店長 塩澤 明雄

地域の皆様のあたたかいご支援のもと、<ろうきん>鹿沼支店が11月21日(月)より新店舗にて営業を開始させていただくこととなりました。<ろうきん>は設立以来、一貫して働く皆様のくらしのパートナーとして歩み続けております。このたびの新店舗への移転を機に更なるサービスの拡充に務め、福祉金融機関として、地域の皆様のお役に立てまいります。皆様のご来店を職員一同心よりお待ちしております。

おたのしみ
抽選会開催!

11/21^月・25^金
の4日間!

※11/23(祝)は、休業日となります。



ご来店 お待ちしております!

新店舗新築移転キャンペーン!!

期間中に下記の商品を1つ以上
新規契約いただいた方に、

500円分 クオカードプレゼント!*



- ① 財形預金またはエース預金 / 新規契約
- ② 公共料金自動支払い2種目以上
- ③ 給与振込の指定 ④ 年金振込の指定
- (③④については予約シートの提出が必要となります)
- ⑤ 投資信託購入額50万円以上
- ⑥ 投資信託定時定額買付サービス月額1万円以上買付をご契約
- ⑦ 定期預金預入額50万円以上 ⑧ 国債購入額100万円以上
- (⑦⑧についてはろうきん預金以外からの預入)

先着**300**名様

*対象期間中に複数ご契約いただいても、お一人様一枚までとなります。



2011年
11月1日より
2012年
3月30日まで

住宅ローン、カーライフローン、教育ローン、フリーローンなどのご相談も受付中!



詳しいお問い合わせは…

中央労働金庫 鹿沼支店 ☎0289-65-3600

<http://chuo.rokin.com>

「たすけあい」 深めよう交流 強めよう勤労者福祉！

第二三回栃木県勤労者チャリティーゴルフ大会開催される

第二三回栃木県勤労者チャリティーゴルフ大会が、一〇月二二日(水)に宇都宮市・サンヒルズカントリークラブにおいて二六名の参加を得て開催されました。開催当日はゴルフ日和には絶好の日となり、日頃の練習の成果を十分発揮できた人、残念ながら発揮できなかった人と様々でした。

大会結果

グロスの部

優勝

戸田 正義 (情報労連)
スコア 70



グロスの部優勝 戸田 正義氏

準優勝

戸田 正義 (情報労連)

グロス 70.0
ネット 71.2

第三位

川田 武 (鹿沼市職労)

グロス 92.0
ネット 71.6

第四位

大類 全格 (自動車総連)

グロス 79.0
ネット 71.8

第五位

石川 明久 (労生協)

グロス 72.0
ネット 72.0

準優勝

石川 明久 (労生協)
スコア 72

第三位 潮 好章 (電力総連)
スコア 73



ネットの部優勝 青木 義明氏

ネットの部

優勝

青木 義明 (連合栃木)

グロス 85.0
ネット 69.4

「見守り訪問 事業協力に関する協定」 を締結しました

とちぎコープ

地域の力で高齢者の支援をしようとする「高齢者見守りネットワーク」構築に取り組み小山市(大久保寿夫市長)と、とちぎコープ生活協同組合(片桐雅義理事長)は、9月27日に「高齢者見守り訪問事業協力に関する協定」に調印しました。

「見守りによる安心を高齢者に届け、いきいきと暮らせる街づくりのためにも尽力をお願いしたい」と締結の意義が述べられ、それに対しとちぎコープ片桐理事長より、「協同組合の精神にもとづいて地域に貢献することもとちぎコープの重要な役割です。この協定もそのひとつとして協力していきたい」と取り組みについて抱負が述べられました。

小山市内に住むとちぎコープ組合員は約8000人、内60歳以上の組合員は約900人。小山センターの配達業務などを通じて「新聞や郵便がたまっていないか」「洗濯物が何日も干したままになっていないか」などを確認し、異変を感じた場合は、地域包括支援センターや市に連絡するなど、高齢者の見守りをします。

調印式当日は協定書を取り交わし、大久保市長から



大久保市長(左)と片桐理事長(右)

全労済

栃木県本部火災共済・自然災害共済推進月間スタート

東日本大震災で見たもの

三月十一日(金)に発生した東日本震災以降、全労済は被災された組合員の皆さまへ、一日も早く共済金をお支払いできるように、最優先での対応を行っています。

栃木県本部では、一万件を超える被害のご連絡を受けており、全職員による対応を行ってきています。

この間、組合員の皆さまのご自宅へお伺いするなかで、「加入している保障が不足しているために、十分な共済金を受けとることが出来ない組合員の方々が多数いらっしゃることがわかりました。

全労済栃木県本部では十月から「火災共済・自然災害共済推進月間」を設定し、保障の見直しや加入などの呼びかけをより強化しております。(秋期:二〇一一年十月〜十二月 春期:二

〇一二年二月〜四月)

この機会に是非、組合員の皆様には保障内容の点検を呼びかけてください。

協力団体トップセミナー開催

住宅保障の見直しや、無保障状態にある組合員の保障の適正化を進めていくにあたっての意思統一として、十月七日(金)に協力団体の代表者を対象として協力団体トップセミナーを行いました。

協力団体の役員の皆さまをはじめ、各産別の代表者、全労済経営委員の皆様に参



全労済栃木県本部代表挨拶 板橋本部長

加をいただきました。

また、青木連合栃木会長、伍井労協協会長、大類中央労働金庫営業担当部長を来賓にお招きし、総勢百九名で開催しました。



セミナー参加者の皆さま

セミナーでは、川崎専務執行役員による「基調報告」が行われ、東日本震災による全労済の対応報告や、労働組合と全労済のありゆみについて説明があり、全労済の原点である火災共済は、労働組合の皆さまを中心とした、助け合いの輪の広がりにより、多くの組

合員に利用される制度にいたったことが紹介されました。

また、「火災共済・自然災害共済推進月間に向けて」では、小島事業推進部長から、月間は全労済の原点に立ち返り活動を進めていくことや、月間中の推進資料、キャンペーンの紹介がされました。



講演として、栃木県消防防災課より杉浦豊彦課長補佐をお招きし、「災害から命・財産・我が家・我が町を守るには、栃木県内の防災・危機管理対策について」をテーマに、東日本大震災における栃木県の対応や、今後発生が懸念される

災害、危機管理対策について解説された他、身近にできる防災対策の紹介がありました。



講演の様子

キャンペーン実施中!



全労済栃木県本部では、十月から翌年四月までの間に火災共済・自然災害共済に新規ご加入いただいた方に耐震ハットをプレゼントするキャンペーンを実施しています。新規加入や保障相談などこの機会にお気軽にご相談ください。

**シンプルかつ
わかりやすい制度**

住宅保障は仕組みが複雑で難しそうとだお考えの方もいらつしやるのではないのでしょうか？

全労済の火災共済・自然災害共済は、万一住宅が焼失した場合にどれほどの金額があれば、生活が再建できるかという目安の金額を「加入基準」として設けており、簡単に必要保障額が計算できます。

住宅の必要保障額は、建物の古い新しいに関係なく「家の所在地」、「広さ」、「構造区分」で決まります。

家財道具は、「住宅の延面積が十坪以上か未満か」、「世帯主年齢」、「同居家族人数」によって計算します。

加入の単位は「口数」になり、一口あたりの保障は十万円（火災などで全焼損の場合）になります。建物は四〇〇〇口（四〇〇〇万円）家財道具は二〇〇〇口（二〇〇〇万円）までご加入できます。

掛金単価が全国統一なの

も魅力の一つです。

火災共済・自然災害共済の掛金単価(一口あたり)

火災のみ	月払い：木造	6円	鉄筋3.5円
	年払い：木造	70円	鉄筋40円
火災共済+自然災害	月払い：木造	14円	鉄筋8円
	年払い：木造	160円	鉄筋90円

例えば、栃木県に在住で、三十坪の木造住宅に、三人でお住まいの四十代の方が火災共済に住宅・家財とも加入基準通りの加入した場合の掛金は、月払いで二二五六円、年払いで二万六三二〇円です。(契約口数は、三七六口)

掛金は手頃、保障は充実

火災共済は、火災や落雷による災害から、「破裂・爆発」、「車両の飛び込み」、「消火作業による冠水や破壊」、「他人の住居からの水

漏れ」、「突発的な第三者の加害行為」、「建物外部からの物体の落下」など幅広い保障でご家族の暮らしを守ります。

加入例の場合の、これらの被害でのお支払い金額は、最高で三七六〇万円お支払いする他、生活上の臨時の支出に充てる費用として臨時費用を最高二〇〇万円お支払いします。

さらに、風水害で被害に遭われた際に、お見舞金をお支払いします。

東日本大震災のような地震に備えるなら自然災害共済です。自然災害共済は火災共済と一緒にご加入いただく保障です。地震や風水害の他、盗難などにも備えることができます。

今こそ保障内容の見直しを

ご自身の保障は、災害に備えているのか、今一度ご確認ください。いつ起こるか分からない災害に備えるのは「今」です。備えの第一歩として保障の見直しをオススメします。

**労働者福祉東部ブロック協議会
第五期福祉リーダー塾修了式**

労働者福祉運動の新たな創造をめざして開催されてきた「第五期福祉リーダー塾」の修了式が一〇月一四日(金)東京・田町交通ビル五階会議室で開催されました。修了式に先立ち、活動現場から報告が二点紹介されました。一つ目は、「なぜ、労協協がパーソナル・サポーター制度に取り組むのか」と題し、長野県労協青木正照専務理事から

①「福祉はひとつ」その原点②生活あんしんネットワーク七つの事業③暮らしの安全・安心を求めて④一般社団法人として更なる活動へ⑤地域に根ざした顔の見える活動⑥ふれあい・支え合いの支援⑦二〇二〇年に向かつて・・・連携・協同でつくる安心・共生社会の実現について報告がされました。二つ目として、「市民やNPOが、労働組合・労協協に期待するもの」と

題し、NPO法人ほつとプラス・藤田孝典代表理事から①市民・NPOとのネットワークによる支援体制の構築②労働運動から社会運動への転換③柔軟な社会資源の活用・スケールメリットの活用④労働組合内での連携から地域や市民団体など他分野連携へ⑤市民ニーズに柔軟に対応できる組織づくりの支援⑥実践現場や当事者の声を代弁する役割

（制度や政策の不備を解消する活動⑦目標は市民・NPOとの協働による住みよい社会づくりについて報告がされました。その後、遠藤会長から塾生に修了証書が手交され修了式が閉会となりました。今回の塾生の中には本県からは中央労働金庫宇都宮支店渉外担当の根本紀暁さん、全労済栃木県本部事業推進部業務管理課係長の上野匡之さんの二名が参加をしてまいりました。リーダー塾で学んだことを、今後、職場の中で実践していただくことを期待しております。

連合栃木芳賀地域協議会

連合栃木芳賀地域協議会は、芳賀郡一市四町に所在する十一産別、五四組合、組合員約一万八千人で構成されています。また、役員幹事二二名にて、三役会、幹事会を定期的に開催し、地域の連合運動が充実したものとなるように活動しております。

産別活動報告会、新春のつどい

一月二十九日(土)に産別活動報告会と新春のつどいを開催いたしました。産別活動報告会は、産別によって活動内容は様々で大変興味深く勉強になり、各産別単組での組合活動にいかして頂ければと思いい開催しております。その産別活動報告会終了後、引き続き、芳賀地協の新春のつどいを盛大に開催しております。



東日本大震災救援カンパ

駅「にのみや」と道の駅「はが」において東日本大震災の救援カンパ活動を行いました。小さい子供や障害者を持った方を始め多くの方からご協力をいただき、総額九七〇七四円のカンパ金が集まりました。

毎年、芳賀郡内にある施設で芳賀地域の組合員と家族、来賓を含め約一〇〇〇名の参加で盛大に開催しております。本年においては、震災の影響で開催予定していた施設が被災し、使用不可能となり、残念ながら芳賀地区メーデーは中止となりました。代替として芳賀地協役員幹事と各構成組織組合員約一〇〇名が中央メーデーに参加いたしました。



環境保全の一環として

一〇月二二日(土)に毎年恒例となりました連合クリーンキャンペーンを各産別、単組と自治体のご協力を頂きながら、芳賀郡市内の主要幹線道路沿いのゴミ拾いを実施しました。



いちごパーティー

結婚の晩婚化で独身者が増えていることを受けて、芳賀地協組合員の親睦を深め、広く芳賀地域で働く男女の出会いの場を提供し、将来を担う後継者の育成を目的に四年前から開催しております。本年度においては、十一月五日(土)に実施予定となっております。

政策制度の要求

芳賀郡内一市四町に対して、連合栃木の考え方に基づき、昨年までの「要求と提言」の経過と結果を踏まえ、また、議員懇談会の対行政要求と併せて、芳賀一市四町の施策に十分反映され、実施されるように要求しています。

働く人の生活相談センターとちぎ宇河支部の活動報告

二〇一〇年四月より地域における生涯福祉の実現と、会員共助のシステムの確立、高齢化社会における豊で生きがいのある生活を推進することを目的とし、宇河支部を設立しこれまで活動を推進してまいりました。相談件数は左表のとおりです。これまでの総括を行い今後のための課題を提起し次年度の活動について各団体と連携を図りながら推進していきたいと思います。

相談内容	件数累計
職場の悩み相談	8件
金融相談	3件
暮らしの相談	5件
合計	16件
相談方法	件数累計
面談	4件
電話	12件
合計	16件

(1)相談件数 (2)相談方法

- (3)相談内容
 - ①労働問題 8件
 - ②金融問題 3件
 - ③民事問題その他 5件
 - ④相談ルート 4件

- チラシ等 12件
- (5)今後の課題
- ①費用対効果の面からみると、連合栃木地協の協力による駅西頭チラシ配布が効果的と思われ、今後とも支援を仰ぎたい。

- ②相談案件の中には既に、労基署、市の相談室、弁護士協会等に相談済で、「対応できない」と言われたものもあり、交通整理が必要ありと思われる。
- ③相談者の大半が弁護士費用等の問題から無料の当相談センターへの相談が多いことから今後とも行政・団体等の無料相談所の紹介も含めて連合の「なんでも労働相談ダイヤル」、「なんでも法律相談室」を積極的に紹介していきたい。
- ④「法テラス栃木」の「民事法律扶助制度」も引き続き紹介していきたい。



関谷相談員

（社）栃木県労働者福祉センター

設立四十周年の

節目をむかえて

一般社団法人認可される

当センターは、勤労者の福祉・文化活動を推進、経済的社会的地位の向上に寄与することを目的に一九七一年（昭和四十六年）十月にオープン、今年で丁度設立四十周年を迎えました。遡ること、一九五八年（昭和三十三年）、第十四回県労大会において、組合員一人十円を二年間の積立を決定するなど、本格的な建設運動が始動しました。オー



ン時は、現在のテナント・貸会議室事業のほかには、時代の変化に伴っていったが、時代の変化に伴って一九八二年（昭和五十七年）に撤退、テナント事業に専念することとなり今日に至っています。築三十年を機会に二〇〇三年（平成十五年）、二億円を投じ、全面的なりリニューアル工事を実施、これによって悩まされ続けていた雨漏りなどが解消されました。工事竣工後には、連合栃木をはじめとするほとんどの労働および事業団体が入館、名実ともに県内労働・福祉運動の殿堂にふさわしい会館となりました。

どにも取り組んできました。百年ぶりの公益法人制度改革に伴い、本年八月に「一般社団法人」の認可申請を提出してきましたが、十月十八日の公益認定等審議会において、移行認可の承認を得ることができました。今回の改革は、いわば現在行っている事業の見直しを図るもとで、新たな法人組織に生まれ変わるという大きな取り組みでもありました。その意味において、四十周年は後世に残る画期的な節目の年と言えます。安心、安全、快適な会館をスローガンに、安定した経営、福祉・公益事業の充実と新たな創出を図っていくことが引き続き課題であるところ、強く肝に銘じているところです。

一方、ひきこもり不登校若者への就労支援、盲導犬育成協力募金、授産所製品販売等の社会貢献活動や東日本大震災支援活動、カルチャー・スクールの開設などにも取り組んできました。百年ぶりの公益法人制度改革に伴い、本年八月に「一般社団法人」の認可申請を提出してきましたが、十月十八日の公益認定等審議会において、移行認可の承認を得ることができました。今回の改革は、いわば現在行っている事業の見直しを図るもとで、新たな法人組織に生まれ変わるという大きな取り組みでもありました。その意味において、四十周年は後世に残る画期的な節目の年と言えます。安心、安全、快適な会館をスローガンに、安定した経営、福祉・公益事業の充実と新たな創出を図っていくことが引き続き課題であるところ、強く肝に銘じているところです。

会員皆さま方の今日までの力心強いご支援に感謝を申し上げ、福祉の殿堂の名にふさわしく、勤労県民の期待に応えられるよう、今後なお一層の努力を傾注する所存です。

がん保障の備えは万全ですか？

【主契約】
がんの保障

＼新登場／

生きるための がん保険 Days



特約

ご希望にあわせて必要な特約をお選びください

手術・放射線治療特約

抗がん剤治療特約

長期支援特約

所得サポート特約

特約 コサージュ

※詳しくはパンフレット（契約概要）をご覧ください。

「生きる」を創る。



（引受保険会社）

〒320-0964 宇都宮市駅前通り1-3-1 フミックス STM ビル
アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）
宇都宮支社 TEL028-623-0192

（お問い合わせ先・募集代理店）

〒320-0052 宇都宮市中戸祭町 821 県労福祉センター 6F
栃木ファミリー（栃木労生協 保険部）
フリーダイヤル 0120-839-816

栃木労生協指定店ご紹介

こんにちは、栃木労生協です。一二月〜二〇一二年二月までの三カ月間「冬の住まい作り応援キャンペーン」期間中！「快適な、地震に強い、人にやさしい家」

建て替え、リフォーム、展示場に見学に来て、見て、体験してください。その時は、「栃木労生協の組合員」と一言声をかけてください。また、二〇一二年二月一八日(土)宇都宮市野沢・パルティに於いて「住宅相談会」を開催いたします。ご来場お待ちしております。

「積水ハウス」

独自の「エアキス」莖環境配慮仕様、化学物質の室内濃度を厚生労働省指針値の二分の一にします。「シーカス」大地震から家と命を守り、繰り返ししの地震にも効果を発揮します。また、住まいの夢工場見学会で二棟の体験を毎月バス見学できます。アンケートにお答え頂くと間取りをお作り

し、プランやカラーパースにてお送りします。無料です。是非お声をかけてください。詳しい事は〇二八七(二三)六一一六 生協担当・本間まで!!



「ブリヂストンリテール栃木(株)」

ブリヂストンのタイヤ専門店、タイヤ館を県内5店舗(宇都宮南・宇都宮北真岡)を運営している会社です。現在、「冬になつたらスタットレス、早期購入キャンペーン」を実施しております(一二月三〇日まで)。期間中、ブリヂストンのスタットレスタイヤ「ブリザック」をタイヤ4本又はホイールセットで4万円以上、御購入のお客様

様にもれなく、「産直グルメ」をプレゼント!お買得スタットレスタイヤ・アルミホイールセット多数御用意しております。生協カードご提示で、商品、作業工賃等がさらにお買得(一部特価品を除く)オイル交換などの愛車のメンテナンスも是非お近くのタイヤ館へ!組合員様の御来店を心よりお待ちしております。



栃木労生協のガソリンカードはお持ちでしょうか?県内どこでも統一価格、お支払いは、翌月です。是非ご利用ください。お申込みお待ちしております。栃木労生協まで 〇二八(六二二) 四一五七

特集

道の駅

第六弾(さくら市)

道の駅きつねがわ

この道の駅は、国道二九三号線沿いにあり住所は、さくら市喜連川となつております。

道の駅の敷地内に温泉&クアハウスの施設があります。この温泉は、ナトリウム塩化物泉で日本三大美肌の湯に選ばれています。

施設内には、「荒川の湯」「内川の湯」(内湯・露天風呂・サウナ・水風呂)があり(男女日替わり)水着着用のクアハウス(歩行浴・ハーブバス・シルキーバス・電気風呂・ストロングバス等)



があります。入浴料は、中学生以上五百円 小学生三百円です。



農産物直売所では、喜連川地区で生産された新鮮な農産物を販売しています。特産品展示販売所では、地元の特産品を販売しています。人気商品は、アユの甘露煮・ナスの漬物などです。特に温泉パンは、品揃えも豊富で有名です。

地域の食材を利用したレストランなども数件あり、それぞれの特性をいかした食事を提供しております。アイス工房もあり地域の物産を利用した季節限定のジェラードなどを販売しています。

この道の駅を目的地にドライブに出かけてみてはいかがでしょう。